



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 株式会社YU-WA Creation Holdings 上場取引所 東
 コード番号 7615 URL <https://www.yuwa-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 雅親
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浅香 竜也 (TEL) 03-3639-9191
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	3,672	△15.4	△264	—	△274	—	△283	—
2023年3月期第2四半期	4,338	12.3	△56	—	△47	—	△53	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △283百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △53百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△25.25	—
2023年3月期第2四半期	△4.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	10,194	3,804	37.3	337.97
2023年3月期	10,898	4,111	37.7	366.71

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,804百万円 2023年3月期 4,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2024年3月期	—	3.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,599	△8.8	△389	—	△403	—	△419	—	△37.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	12,498,200株	2023年3月期	12,498,200株
2024年3月期2Q	1,241,154株	2023年3月期	1,286,839株
2024年3月期2Q	11,222,515株	2023年3月期2Q	11,409,564株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 335,800株、2023年3月期 351,300株) が含まれております。また、「株式給付型E S O P」が保有する当社株式 (2024年3月期2Q 343,846株、2023年3月期2Q 351,300株) を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスが5類感染症に移行されたことに伴い経済活動の正常化が進み、景気は緩やかに回復いたしました。一方で、原材料及びエネルギー価格の高騰や円安の進行に起因する物価上昇などにより、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループでは、商品構成及び広告販促施策の見直し、改善に努め、業績回復に向けて積極的に営業活動を行ってまいりました。当社グループにおける各事業部門別の状況は次のとおりであります。

〔和装店舗運営事業〕

和装店舗運営事業の受注高は前年同期比22.5%減の3,539百万円となりました。また、売上高（出荷高）については、16.2%減の3,524百万円となりました。既存顧客を対象とした「一般呉服」等の受注高については、前期に実施していた大規模店内催事の反動減が今期初より継続し、前年同期比27.5%減となりました。「振袖」販売及びレンタルについては、引き続きお客様のレンタル志向の高まりやママ振袖・姉振袖ご利用のお客様が増加傾向で推移しております。顧客ニーズに合わせた商品、サービスプランの新設、拡充が徐々に奏功し、受注高は前年同期比1.4%増となりました。

利益面においては、昨今の物価高、人件費高騰を背景に商品の仕入単価が上昇し、売上総利益率は前年同期と比べ3.4ポイント低下し60.6%となりました。販売費及び一般管理費については、広告宣伝費・販売促進費を中心に経費全体を見直し、削減・効率化を図ってきたものの、前述のとおり売上高が大きく減少したことから、販売費及び一般管理費の対売上高比は1.8ポイント上昇いたしました。この結果、和装店舗運営事業の営業利益は前年同期比82.8%減の47百万円となりました。

〔その他事業〕

その他事業については、写真スタジオ事業、EC事業を中心に和装店舗との連携強化、単価アップの施策を進めてまいりました。写真スタジオ事業については、和装店舗からの送客数が増加し売上高は前年同期比57.1%増となりました。一方、EC事業については、自社公式オンラインストアへの集客に苦戦し、売上高は当初予算額を大きく下回りました。その結果、その他事業全体としての売上高は前年同期比9.8%増の147百万円、営業損失は50百万円（前年同期は営業損失58百万円）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高については前年同期比15.4%減の3,672百万円となりました。利益面については、営業損失は264百万円（前年同期は営業損失56百万円）、経常損失は274百万円（同経常損失47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は283百万円（同親会社株主に帰属する四半期純損失53百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、7,667百万円となりました。これは、売掛金が161百万円減少したこと、短期借入金の一部返済を行ったことを主要因として現金及び預金が518百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%減少し、2,527百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.5%減少し、10,194百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、5,928百万円となりました。これは、契約負債が84百万円増加し、前受金が105百万円、預り金が125百万円、短期借入金が100百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、461百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、6,390百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、3,804百万円となりました。これは、親会社株主に帰属

する四半期純損失が283百万円となったこと、また、配当金の支払い34百万円があったことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2023年5月10日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2023年11月10日)公表の「業績予想の修正及び役員報酬の一部自主返納に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、配当予想については当初計画どおり、中間配当金3円、期末配当金3円を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,233,672	2,715,587
売掛金	2,781,214	2,620,019
商品及び製品	1,733,786	1,742,165
原材料及び貯蔵品	28,931	29,230
その他	582,838	560,335
流動資産合計	8,360,444	7,667,339
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	110,005	139,390
有形固定資産合計	110,005	139,390
無形固定資産		
	56,839	45,774
投資その他の資産		
差入保証金	1,605,250	1,605,250
敷金及び保証金	706,546	679,601
その他	59,072	57,535
投資その他の資産合計	2,370,868	2,342,386
固定資産合計	2,537,713	2,527,551
資産合計	10,898,157	10,194,891

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	223,570	195,110
短期借入金	1,400,000	1,300,000
リース債務	23,636	24,228
未払法人税等	12,798	7,357
前受金	901,018	795,729
預り金	2,615,547	2,490,246
賞与引当金	119,100	76,800
前受収益	417,652	395,284
契約負債	250,541	335,117
その他	357,232	308,924
流動負債合計	6,321,097	5,928,799
固定負債		
リース債務	43,100	31,706
株式給付引当金	4,995	6,770
資産除去債務	417,698	423,048
固定負債合計	465,794	461,526
負債合計	6,786,891	6,390,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	464,292	464,292
利益剰余金	4,312,264	3,971,208
自己株式	△765,291	△730,935
株主資本合計	4,111,265	3,804,565
純資産合計	4,111,265	3,804,565
負債純資産合計	10,898,157	10,194,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	4,338,748	3,672,403
売上原価	1,583,134	1,460,286
売上総利益	2,755,613	2,212,117
販売費及び一般管理費	2,812,563	2,476,749
営業損失(△)	△56,949	△264,632
営業外収益		
受取利息	45	18
補償金収入	18,950	—
雑収入	2,137	2,093
営業外収益合計	21,133	2,112
営業外費用		
支払利息	8,202	8,607
支払手数料	2,000	2,000
雑損失	1,206	1,439
営業外費用合計	11,409	12,047
経常損失(△)	△47,225	△274,566
特別損失		
固定資産除却損	1,166	—
特別損失合計	1,166	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△48,392	△274,566
法人税、住民税及び事業税	12,237	7,359
法人税等調整額	△7,411	1,469
法人税等合計	4,826	8,828
四半期純損失(△)	△53,218	△283,395
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△53,218	△283,395

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△53,218	△283,395
四半期包括利益	△53,218	△283,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△53,218	△283,395
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△48,392	△274,566
減価償却費	47,101	33,705
賞与引当金の増減額(△は減少)	22,600	△42,300
株式給付引当金の増減額(△は減少)	8,169	5,216
受取利息及び受取配当金	△45	△18
補償金収入	△18,950	—
支払利息	8,202	8,607
固定資産除却損	1,166	—
売上債権の増減額(△は増加)	178,332	71,880
棚卸資産の増減額(△は増加)	△77,536	△8,678
仕入債務の増減額(△は減少)	43,263	△28,459
前受収益の増減額(△は減少)	△14,461	△22,367
契約負債の増減額(△は減少)	73,337	84,575
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,117	△40,998
預り金の増減額(△は減少)	△188,393	△125,301
その他	△75,066	22,624
小計	△52,788	△316,080
利息及び配当金の受取額	45	18
利息の支払額	△8,202	△8,607
補償金の受取額	18,950	—
法人税等の支払額	△28,796	△12,800
法人税等の還付額	17,674	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△53,117	△337,469
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,416	△60,968
敷金の差入による支出	△10,110	—
敷金の回収による収入	5,715	26,944
差入保証金の回収による収入	50,000	—
その他	△9,124	△1,230
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,935	△35,254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100,000
自己株式の取得による支出	△145,016	—
配当金の支払額	△36,659	△34,658
その他	△5,951	△11,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,627	△146,416
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△249,680	△519,140
現金及び現金同等物の期首残高	3,962,639	3,226,196
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,712,958	2,707,055

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装店舗運営 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,204,057	134,690	4,338,748	—	4,338,748
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,204,057	134,690	4,338,748	—	4,338,748
セグメント利益 又は損失(△)	275,480	△58,863	216,617	△273,566	△56,949

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△273,566千円は本社管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	和装店舗運営 事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,524,522	147,880	3,672,403	—	3,672,403
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,524,522	147,880	3,672,403	—	3,672,403
セグメント利益 又は損失(△)	47,379	△50,430	△3,051	△261,581	△264,632

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△261,581千円は本社管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。